

## 食育推進団体における食育取組状況調査（案）について

## 1 目的

「宮城県食育推進プラン」に基づき、食育を効果的かつ円滑に推進するため、県民、行政、学校、保育所等の関係機関及び地域が共に支えあい、それぞれの役割に応じて主体的に活動を行っているところである。

平成22年度に計画終期を迎えるにあたり、各食育推進団体の取組状況を量的、質的に把握し、「宮城県食育推進プラン」計画見直しの参考とするもの。

## 2 調査対象

- (1) 宮城県食育推進会議委員が所属する団体
- (2) 県保健所及び市町村が把握している取組団体

## 3 調査時期

平成21年10月1日～10月15日

## 4 調査集計・分析

宮城県保健福祉部健康推進課

## 5 視点

多様な機関の連携・協力による食育の推進（視点6）

食育を効果的かつ円滑に推進するため、家庭や地域、学校、幼稚園、保育所、関係団体及び行政等が連携・協力しそれぞれの取組を相互に補完しあうとともに、県民運動として取り組むための体制づくり。（施策5）

## 6 調査項目・選択肢一覧及び関連施策

調査項目 1	活動地域について
質問肢	活動地域について、該当する地域に○をつけて下さい。
選択肢	1 仙南 2 仙台・塩釜 3 大崎 4 栗原 5 石巻 6 登米 7 気仙沼
調査項目 2	活動分野について
質問肢	貴団体の食育活動分野について、下記の中から該当するもの全てに○をつけて下さい。
選択肢	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 食を通じた健康づくり（施策1）</li> <li>2 五感を磨く食育、食育全般に関すること（施策2）</li> <li>3 地産地消、スローフードの推進（施策3）</li> <li>4 農作業、生産体験学習等への取組支援（食農教育）（施策3）</li> <li>5 食文化の継承（施策3）</li> <li>6 食の安全安心、環境に配慮した食料の生産・消費の推進（施策4）</li> <li>7 その他</li> </ol>
調査項目 3	取組内容について
質問肢	次の食育の取組で実施したことがあるもの全てに○をつけて下さい。
選択肢	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 栄養のバランスに関する食育（施策1） （食生活指針・食事バランスガイド・日本型食生活に関すること）</li> <li>2 生涯を通じた健康づくり・生活習慣病予防のための食生活に関すること（施策1）</li> <li>3 はやね・はやおき・あさごはん推奨、食生活リズムに関すること（施策1）</li> <li>4 食の判断力、選択力を養うための食講座（施策2）</li> <li>5 五感を使った食育、豊かな心を育む食育（施策2）</li> <li>6 親子で楽しい食体験教室（親子料理教室等）（施策2）</li> <li>7 地場野菜（県産野菜）を使った料理教室（施策3）</li> <li>8 魚に関する理解と普及を目的にした取組（施策2、施策3）</li> </ol>

- 9 グリーンツーリズム、農・漁業に関する体験学習の取り組み、生産者と消費者との交流（施策2，施策3）
- 10 地域食材を活用した郷土料理、行事食の伝承（施策3）
- 11 環境にやさしい暮らし方と食生活，食べ物を大切にする取組等（施策2）
- 12 食の安全安心に関する取り組み（施策4）
- 13 その他

調査項目4 食育関連の情報発信について（施策5）

質問肢

食育関連の情報を発信していますか。

選択肢

- 1 発信している（いつから，どんな媒体で）
- 2 以前発信したことがあるが，平成21年度は発信していない
- 3 発信したことがない

調査項目5 食育の取組の量的変化について（施策5）

質問肢

平成18年に「宮城県食育推進プラン」が作成されておりますが，それ以降，貴団体における食育の取組に変化がありますか。主観的判断で結構ですので，該当するものに○をつけて下さい。

選択肢

- 1 大幅に増えた
- 2 少し増えた
- 3 変わらない
- 4 減った

調査項目6 食育の取組の質的变化について（施策5）

質問肢

前問で，1及び2に回答された方にお尋ねします。質的にはどのように変化しましたか。

選択肢

- 1 充実してきた（具体的に ）
- 2 変わらない
- 3 わからない

調査項目7 他機関・団体等との連携・協働について（施策5）

質問肢

平成18年度以降の他機関・団体との連携・協働についてお尋ねします。

選択肢

- 1 増えた
- 2 変わらない
- 3 減った
- 4 連携・協働した取組はない

調査項目8 他機関・団体等との連携・協働の分野について（施策5）

質問肢

前問で1,2,3に回答した方にお尋ねします。どの分野の機関，組織と連携・協働しましたか。

選択肢

- 1 食を通した健康づくり（施策1）
- 2 五感を磨く食育，食育全般に関すること（施策2）
- 3 地産地消，スローフードの推進（施策3）
- 4 農作業，生産体験学習等への取組支援（食農教育）（施策3）
- 5 食文化の継承（施策3）
- 6 食の安全安心，環境に配慮した食料の生産・消費の推進（施策4）
- 7 その他

調査項目 9 連携・協働の取組内容について（施策 5）

質問肢

どのような内容の取組を行いましたか。

選択肢

- 1 栄養のバランスに関する食育（施策 1）  
（食生活指針・食事バランスガイド・日本型食生活に関する事）
- 2 生涯を通じた健康づくり・生活習慣病予防のための食生活に関する事（施策 1）
- 3 はやね・はやおき・あさごはん推奨、食生活リズムに関する事（施策 1）
- 4 食の判断力、選択力を養うための食講座（施策 2）
- 5 五感を使った食育、豊かな心を育む食育（施策 2）
- 6 親子で楽しい食体験教室（親子料理教室等）（施策 2）
- 7 地場野菜（県産野菜）を使った料理教室（施策 3）
- 8 魚に関する理解と普及を目的にした取組（施策 2、施策 3）
- 9 グリーンツーリズム、農・漁業に関する体験学習の取り組み、  
生産者と消費者との交流（施策 2、施策 3）
- 10 地域食材を活用した郷土料理、行事食の伝承（施策 3）
- 11 環境にやさしい暮らし方と食生活、食べ物を大切にする取組等（施策 2）
- 12 食の安全安心に関する取り組み（施策 4）
- 13 その他

調査項目 10 連携・協働の取組成果について（施策 5）

質問肢

連携・協働したことによりどのような成果がありましたか。

選択肢

- 1 他の団体の取組への理解が深くなった。
- 2 体感・体験を通じた学びの場を提供することができた。
- 3 それぞれの持ち味、得意分野を分担することにより効果的に進めることができた。
- 4 食育の幅が広がった。
- 5 みんなで食育を支えていこうという共通意識を持つことができた。
- 6 連携先を介して地域の社会資源（人、食材、産業）に気づき、活用することができた。
- 7 その他

調査項目 11 連携・協働にあたっての課題について（施策 5）

質問肢

連携・協働にあたってどのような課題がありましたか。

選択肢

- 1 調整する機関・者が必要である。
- 2 事業を企画してから実施するまで時間を要する。
- 3 相手の理解・協力が得られないと、思いはあっても連携できない。
- 4 各々事業計画を調整する必要がある。
- 5 予算の確保や調整
- 6 その他

調査項目 12 その他（御意見、御提案）

連携・協働により食育を効果的に県民に浸透させるための方策等について、御意見、御提案がありましたら御記入下さい。

参考

- 施策 1 食育を通じた健康づくり  
 施策 2 五感を磨く食育  
 施策 3 「食材王国みやぎ」の食を通して実感・体感する食育  
 施策 4 食の安全安心に配慮した食育  
 施策 5 みんなで支えあう食育







- 10 地域食材を活用した郷土料理、行事食の伝承
- 11 環境にやさしい暮らし方と食生活、食べ物を大切にする取組等
- 12 食の安全安心に関する取組み
- 13 その他 ( )

③連携・協働したことによりどのような成果がありましたか。

- 1 他の団体の取組への理解が深くなった。
- 2 体感・体験を通じた学びの場を提供することができた。
- 3 それぞれの持ち味、得意分野を分担することにより効果的に進めることができた。
- 4 食育の幅が広がった。
- 5 みんなで食育を支えていこうという共通意識を持つことができた。
- 6 連携先を介して地域の社会資源（人、食材、産業）に気づき、活用することができた。
- 7 その他 ( )

④連携・協働にあたってどのような課題がありましたか。

- 1 調整してくれる機関・担当者がいない。
- 2 事業を企画してから実施するまで時間がかかる。
- 3 相手の理解・協力が得られないと、思いはあっても連携できない。
- 4 各々事業計画を調整するのが難しい。
- 5 予算の確保や調整が難しい。
- 6 その他 ( )

その他 連携・協働により食育を効果的に県民に浸透させるための方策等について、御意見、御提案がありましたら御記入ください。

※御協力ありがとうございました。